

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	670 鉛給水管交換工事費支援対策事業									
戦略プラン					担当部課	生活環境部水道業務課				
総合戦略					係名	給水係				
					新規・継続	継続				
予算科目	AA-010201-05 営業費用 配水及び給水費（補助金）				事業分類	任意的事務				
要求区分		事業期間			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	職員のみ			
根拠法令	つくば市鉛給水管交換工事費助成要綱				市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>・鉛には人体に有害な影響を与える作用が含まれており、鉛給水管交換工事を行うことで、より一層安全な水の供給を図る事ができる。</p>					<p>・配水管との分岐個所から第一バルブまでの間の鉛給水管を対象とし、鉛給水管交換工事費用の2分の1に相当する額を助成する。（限度額：10万円）</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 6月 本事業の目的・仕組み等についてのお知らせ文書を作成し、地区の回覧等にて周知予定。 10月 事業者講習会の開催時に助成制度について説明予定。 通年 新規指定事業者に対する助成制度について説明予定。 					<ul style="list-style-type: none"> 6月 宝陽台地区を対象に、鉛給水管工事費助成制度についてお知らせ文書を配布し周知した。 10月 つくば市指定給水装置工事事業者講習会において助成制度の説明を実施。 通年 新規事業者説明会時に助成制度の説明を実施。 					
成果					課題					
<ul style="list-style-type: none"> 3件の鉛給水管交換工事に対して助成できたことで、より安全な水の供給が図れた。 										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	鉛給水管交換工事費助成件数					(件)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	4.0	5.0	3.0	5.0	4.0	3.0	0.0		
	指標の概要	鉛給水管交換工事費の助成を行った件数								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	0	0	0	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	0	0	0	0	
	一般財源	(千円)	500	300	100	0	
事業費計		(千円)	500	300	100	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.10	0.20			
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00			
	臨時職員等	(有無)	無	無			
人件費		(千円)	706	1,357			
事業コスト		(千円)	1,206	1,657			

R02年度当初積算根拠	・鉛給水管交換工事費助成 100,000/件×10件						
-------------	----------------------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	16,300	15,444	23,012	0
事業費計		(千円)	16,300	15,444	23,012	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,118	2,035		
事業コスト		(千円)	18,418	17,479		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月以降に竣工の給水装置工事について、データ構築を行う。 平成31年4月～令和2年3月までの給水装置工事 5,000件 					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,418	9,374	13,761	0
事業費計		(千円)	8,418	9,374	13,761	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.40	3.50		
		時間外勤務 (時間)	44.00	92.35		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	17,047	23,969		
事業コスト		(千円)	25,465	33,343		

R02年度当初積算根拠	11,000円/人×243日×3名+4,490,640(諸経費)×10%=13,760,604円
-------------	--

予算の方向性	理由	・法改正による指定給水装置工事事業者の更新制度の対応等で更に事務量が増えることが見込まれることから、給水装置工事に関する事務のため派遣員を現在の2名から3名に増員する。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	673 上下水道料金徴収業務委託事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 料金係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	AA-010202-02 営業費用 業務費 (委託料)				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行		
						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
根拠法令					事業体制	全て委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
上下水道料金徴収業務を民間委託することにより、市民サービスの向上を図るため。					<ul style="list-style-type: none"> 窓口対応、電話等による受付、水道開閉栓、検針、調定、認定、メーター管理、その他上下水道料金徴収業務を包括的に民間委託する。 ※行政改革アクションプラン「18 上下水道料金等徴収業務委託」、「39 水道料金の滞納額の縮減」該当事業 			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> 上下水道料金の窓口対応、電話受付、水道の開閉栓、検針・調定、給水停止、水量認定、水道メーター管理等の上下水道料金徴収業務を包括的に民間委託により実施する。 ※R1年度予算水道料金調定見込額：5,028,053千円(税込) 					<ul style="list-style-type: none"> 水道メーターの検針から料金未納者の対応も含めた料金徴収までの一連の業務が、正確かつ適切に実施された。 督促書発送件数：40,284件 給水停止訪問件数：3,732件 			
成果					課題			
健全な水道事業運営に寄与するとともに、更なる市民サービスの向上が図られた。								
改善目標 (R02年度にむけて)								
指標の推移								
1	指標名	過年度水道料金実質収納率 (%)					成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8	99.8
	実績	99.8	99.9	99.8	99.9	99.9	99.9	0.0
	指標の概要	水道料金各年度ごとの収納率 ※行政改革アクションプラン「39 水道料金の滞納額の縮減」該当指標						
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	152,176	168,732	170,280	0
事業費計		(千円)	152,176	168,732	170,280	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.25	0.90		
		時間外勤務 (時間)	74.00	88.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	9,006	6,571		
事業コスト		(千円)	161,182	175,303		

R02年度当初積算根拠	09水道事業費用 01営業費用 05業務費 35委託料 10上下水道料金徴収業務委託					
	委託期間 H31年4月1日～R5年12月31日 契約額 807,282,000円 R2予算額 170,280,000円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	69,459	72,902	147,690	0
事業費計		(千円)	69,459	72,902	147,690	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.25	0.90		
		時間外勤務 (時間)	30.00	83.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	8,897	6,558		
事業コスト		(千円)	78,356	79,460		

R02年度当初積算根拠	09水道事業費用 01営業費用 05業務費 45修繕費					
	10メーター検満修理 82,801千円 20メーター交換等 64,889千円 検満修理 12,520個 故障修理 560個 引換業務(検満) 12,520個 水道メーター周り修理業務 38箇所 検満外交換業務 82箇所					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	675 上水道加入促進事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部水道業務課 料金係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	AA-010202-		業務費							
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	職員のみ			
根拠法令							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>上水道に対する理解を深め、市民が健康で快適な生活を送れることができるよう安全・安心な上水道への早期接続を推進する。</p>					<p>・毎年全国規模で開催される「水道週間」を中心に、市民へ上水道の理解を深めてもらう。 ・ホームページにて上水道の安全性や情報の発信を行う。 ・イベント事業に参加し、アンケート等の啓発活動を展開するとともに、未整備地区要望による説明会を実施する。 ※行政改革アクションプラン「62 上水道への加入促進」該当事業</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 6月 広報つくばで加入促進PR（「水道週間」） 8月 まつりつくばに参加 水道水の試飲等による水道加入啓発 水道加入に関するアンケートを実施 未整備地区要望による地区説明会を開催 					<ul style="list-style-type: none"> 6月 水道週間に併せて市広報紙に記事を掲載して水道水の安全性をPR 8月 まつりつくばに参加してアンケートや加入促進のチラシ配布 説明会参加 北中妻地区、西大沼地区、吉沼地区（館宿ニュータウン）、遠東地区、境松地区の説明会に参加 地下水大口利用者に対し利用状況の確認と水道水への転換のPRを実施 					
成果					課題					
<p>令和元年度末の水道普及率は、87.44%(推計値)となり、前年度末と比べ0.84%普及率が向上した。 ※普及率は令和元年度末の見込み数値</p>										
改善目標（R02年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	水道普及率					(%)		成果指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	84.6	84.6	84.7	84.7	84.7	84.7	84.7		
	実績	84.7	84.3	84.9	85.8	86.6	88.2	0.0		
	指標の概要	つくば市の常住人口に対する給水人口の割合 ※行政改革アクションプラン「62 上水道への加入促進」該当指標								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	61	866	59	0
事業費計		(千円)	61	866	59	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.20		
		時間外勤務 (時間)	74.00	46.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	3,713	1,527		
事業コスト		(千円)	3,774	2,393		

R02年度当初積算根拠	09水道事業費用 01営業費用 05業務費 25備消耗品費 01備消耗品費 【イベント用品】紙コップ、景品等 59,000円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	